

各 位

上場会社名 株式会社 大 谷 工 業
 代表者 代表取締役社長 芝 崎 安 宏
 (コード番号 5 9 3 9)
 問合せ先責任者 取締役管理グループマネージャー 阿部 昇
 (TEL 0 3 - 3 4 9 4 - 3 7 3 1)

平成 21 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 5 月 20 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,500	70	90	60	—
今回発表修正(B)	2,700	130	150	90	—
増 減 額(B-A)	200	60	60	30	—
増 減 率	8.0%	85.7%	66.7%	50.0%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	2,374	88	111	75	8.58

平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,300	150	200	100	11.37
今回発表修正(B)	5,500	230	260	170	19.31
増 減 額(B-A)	200	80	60	70	7.94
増 減 率	3.8%	53.3%	30.0%	70.0%	69.8%
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	5,257	224	263	167	19.06

修正理由

主要取引先である電力・通信関連業界において設備投資の抑制方針が継続され、第 2 四半期までの架線金物部門は前期並の着見込です。一方鉄塔・鉄構部門は積極的な営業活動を展開し各地で受注を得ることができました。またスタッド(建築用資材)においても関東地区では大型案件の端境期でしたが、大阪・名古屋地区での拡販に注力し両部門は堅調に推移しております。この結果売上高は前回予想を 200 百万円上回る 2,700 百万円を見込んでおります。

利益面では原材料の高騰、物流費の上昇が顕著ですが、製造工程を見直し生産性の向上と収益管理を徹底したこと、別途スクラップ・不動産賃貸収入もあり前回予想を上回る見込です。

当年度後半は景気後退が顕在化し業績の伸展は厳しいものと思われませんが、第 2 四半期迄の実績を踏まえ通期の売上高は 5,500 百万円、各利益項目は効率経営を徹底し前期実績と同水準を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定要素を含んでおります。従いまして実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上